

歴史と出会うまちづくり船場城西の会 第214回定例会

■代表挨拶

■活動経過等報告

・オーダーメイドまちあるき（東京・加藤様ご一行3名） 4/9(土)

・藤原龍雄氏講演会「顕徳院様上洛図絵巻の背景を語る」4/17(日) 13:30～

・一般33名参加(1名参加料収納漏れ¥16000)、スタッフ10名参加。

・かわら版と5/29のまちあるきフライヤーを配布した。

・講師謝礼等は不要とのことであった。お寺に些少ながら御礼をしたいと思うが、三千元でよいか？

■まちあるき「酒井忠頭(顕徳院)城下巡検コースを歩く」について 5/29(日) ※前回議事録参照

概要：10時 姫路城大手門前集合、飾磨津門跡 12:30頃解散 参加費 600円 当日集金、事前予約不要、小雨決行
藤原先生が講師として同行する。

行程：大手門→御本城→車門→備前門→勤皇志士終焉の地→本町通り→高札場→中の門筋→飾磨津門
フライヤーには本町通りとあるが二階町通りは？

■第80回船場御坊染市 6/5(日)

出店料は¥1000で当日集金する。

広報については前回の定例会で決まった通り5/29のまちあるきにてフライヤーを配布する。

フライヤーを作成するに先立ちコロナへの対応について大枠を決めておきたい。

■各種補助金事業について ※前回議事録も参照のこと

期首時点で8万円程度を前期より繰越し、会費の納入とまちあるきの収入を合わせて漸く10万円に達する程度の資産状況であり明確な収入の見込みが立たない現状を前提条件として意見を交わす場としたい。

■その他

■次回定例会は5/27(金)19:30NSL 予定■

出席者 柴田武志 福田まり子 中山栄一郎 原隆 橋本博和 塚本進介 石田まゆみ

挨拶 柴田代表 ご無沙汰ですが元気ですか。良い季節になり、3月20日は姫路城の登郭者が6,000人になった。4月5月の行事をよろしくお願ひします。

進行 中山副代表が行う。

活動経過報告

- ・かわら版発行、会員には1月中に事務局が配布済み。
- ・船場御坊楽市(3/6・日)はコロナまん延防止期間中のため中止した。
- ・まちあるき(3/13・日)は同じく中止にしたが、HP等を見て4人が駅コンコース受付に集まったので、待機していた柴田代表が風土記コースを案内した。
- ・日本観光振興協会・観光ボランティアガイド団体調査があり、当会も調査に応じた。結果が公開されており、プリントアウト用紙を回覧した。

藤原龍雄氏講演会「顕徳院上洛図絵巻の背景を語る」(4/17・日) 13:30~について

会場は船場御坊本堂、参加費500円、定員50名、予約不要で広報、ひめのみち掲載中。事務局には既に3、件の問い合わせがあった。神戸新聞に告知記事を依頼する。同じ内容で城乾公民館(4/19・火)にて講座がある。当日は12:45集合にて準備する。本堂のマイクを借りる。プロジェクター、スクリーン、パソコンは中山副代表が用意する。

まちあるき(5/29・日)について

ちらし参照、藤原先生に講師をお願いし、4月17日の講座に沿ってまち歩きをする。途中、西二階町を通る。参加費600円、詳細、担当などは次回定例会で協議する。

西二階町祭(5/29・日)への支援お願いについて(塚本進介)

現在、西二階町自治会長の塚本氏がコアメンバーで、この祭を企画、ゆかた祭の開催とは全く別に、アーケード下で毎年続けていきたい。船場御坊には白象を出してもらい、楽市法話2名、ゲームを行ってもらうことが確定している。緊急事態宣言時は中止、まん延防止場合は開催(アルコールの提供はしない)する。会場で船場御坊楽市の予定チラシを配布する。

その他

- ・姫路市観光団体紹介のホームページが刷新される。柴田代表が対応する。
- ・中播磨地域づくり活動応援事業の募集をしている。中山副代表が応募したくない旨説明し、了解を得る。代わって、姫路市の協働事業の応募を考える。次回定例会にアイデアを持ち寄り、その内容により決定する。